

## オーバーヒート（水温警告灯が点灯）

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温警告灯が点灯している
- 走行時の加速が急に悪くなる

このようなときは直ちに安全な場所に車を停めて次の処置・確認を行ってください。

### アドバイス

オーバーヒートの状態で走行を続けると、エンジン故障の原因となります。

長時間のアイドリングにより、水温警告灯が点灯する場合があります。

## オーバーヒートの処置

1. メインスイッチを○（Off）にしてエンジンを止め、再度メインスイッチを■（On）にする。
2. ラジエーターの冷却ファンが作動するか作動音で確認し、メインスイッチを○（Off）にする。

### 冷却ファンが作動しない場合

故障が考えられますので、エンジンをかけず Honda 販売店にご相談ください。

### 冷却ファンが作動している場合

メインスイッチが○（Off）の状態です、エンジンが冷えるのを待ちます。

3. エンジンが冷えてから、リザーバータンクの冷却水を点検し、冷却水が不足していたら補給する。➡ P. 127, ➡ P. 128
4. ラジエーターホースなどを点検し、水漏れがないか確認する。  
**水漏れがある場合**  
エンジンをかけず、Honda 販売店にご相談ください。
5. 水温警告灯を確認しながら走行する。  
▲ 異常がなければ走行可能ですが、異常が再発しない場合でも、なるべく早く Honda 販売店で点検を受けてください。